



2008年6月10日

マスコミ関係者各位

明治学院大学国際平和研究所(PRIME) 後援

「アイヌ、ジュマ、ビルマの先住民族・マイノリティとともに」

～首都圏のアイヌ、滞日外国人の中の先住民族との出会い 2008～

明治学院大学国際平和研究所は、「先住民族問題」について考える掲記イベントを後援いたします。

先住民族問題は首都圏に住む私たちにも決して無関係ではありません。

首都圏にもアイヌの人びとが暮らし、アイヌ民族の権利を求めて活動しています。また、アイヌの人びとと同じように多数派民族に差別されてきた歴史をもち、自分たちの土地・資源を不当に奪われ、虐殺や暴力を逃れて海外から日本にやってきた先住民族や、マイノリティの人びとも数多く暮らしています。これらの人びとは同じく不正義や差別に対して声を上げ、日本社会への訴えを続けています。

今回のイベントは、首都圏に住むアイヌ、バングラデシュ・チッタゴン丘陵地帯の先住民族ジュマ、ビルマの先住民族のチンやマイノリティのロヒンギャといった人びとと出会い、共に語り合う場となります。アイヌの若者によるパフォーマンスなどもご用意しておりますので、どなたでもお気軽にご参加ください。

主催 : 6.15 イベント実行委員会
 後援 : 明治学院大学国際平和研究所 (PRIME)
 日時 : 2008年6月15日(日) 14:00~17:30
 会場 : 明治学院大学白金校舎 本館2階 1255教室
 (地下鉄南北線、三田線「白金高輪駅」「白金台駅」、都営浅草線「高輪台駅」より各徒歩7分)

プログラム : ・AINU REBELS (アイヌレブルズ) によるパフォーマンス

* AINU REBELS... 首都圏に住むアイヌの若者が結成したグループ。

アイヌ伝統の舞踊・歌に独自の感性でアレンジを加え、新たな表現に挑戦している。

・バングラデシュのジュマ民族から「なぜ私は東京にいるか」

ディプティ・シヨンコル・チャクマ (2007年難民認定)

・ビルマの先住民族・マイノリティから

在日チン民族協会代表 ゴーミントウ (在日ビルマロヒンギャ協会)

・アイヌ民族から「国連先住民族権利宣言と首都圏のアイヌの運動」

長谷川修 (アイヌウタリ連絡会)

※プログラムは都合により変更される場合があります。ご了承ください。

言語 : 日本語・英語(通訳あり)

参加 : 参加費 800円。予約不要。どなたでもご参加いただけます。

お問合せ先 : 明治学院大学 国際平和研究所 (PRIME) E-Mail: prime@prime.meijigakuin.ac.jp

Tel: 03-5421-5652 Fax: 03-5421-5653 URL: <http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/>